

7/25

第3回道の駅みとうリバーステージ

道の駅みとうの河川公園に設置された特設ステージで、「第3回道の駅みとうリバーステージ」が開催され、市内外で活動されている様々な団体が、日頃の練習の成果を披露しました。

ステージでは、太鼓、オカリナ、大正琴やバンド演奏などがあり、地元の人や、道の駅を訪れた旅行者など、多くの人々が演奏などを聞いていました。また、会場には、露店が出てステージを盛り上げていました。コンサートは21時頃まで行われ、地元出身の歌手入山アキ子さんのステージもあり夜遅くまで大田の街に音楽が響いていました。



左より、秋芳地域審議会・西村会長、美東地域審議会・中屋会長、村田市長、美祢地域審議会・今村会長

地域審議会より答申

地域審議会の3会長から市長に対し、ふるさと創造未来交付金応募団体の選考についての答申書が提出されました。平成22年度の重点事業であるふるさと創造未来交付金は、市民が提案・実施する地域活性化事業に対し、交付金を交付する制度です。

地域審議会では応募のあった30事業に対し慎重審議を行い、21事業を採択し、総交付金額を23,474千円とする答申を取りまとめました。これを受け、市長は交付金の決定を行いました。今後は、未来に向けたふるさとの創造に向けて、各地域それぞれの創意工夫による地域活性化事業が実施されます。

8/4



ALT赴任

アメリカ合衆国ハワイ出身のローラ・バーセンブルージュ・マリコさんが、8月よりALTとして赴任されました。主な勤務校は、伊佐中、美東中、秋芳南中、秋芳北中及びその校区内の小学校です。

マリコさんの祖母に当たる方が日本人ということもあり、書道、太鼓や日本武術に興味があり、「日本文化を勉強し、早く日本語を覚えたい。」と述べられました。また、村田市長は、「子どもたちに生きた言葉、広い世界について教えてください。」と述べました。

8/4

8/5

国体クリーンアップ作戦

8月22日に開催された、「おいでませ!山口国体」リハーサル大会に向けて、選手村となる青嶺高校からスタート・ゴール地点の大嶺町曾根までの約600mを、青嶺高校各クラスの代表2名ずつ30名と、関係団体の約30名の計60名が参加し開催されました。

当日は晴天に恵まれ、参加者は汗を浮かべながら清掃活動をしました。また、他の青嶺高校の生徒はグラウンドの清掃活動をし、リハーサル大会へ向けて、選手をお迎えする準備をしていました。



水泳で全国大会出場

松永光さん(秋芳南中2年)が、8月下旬に開催された第50回全国中学校水泳競技大会と第33会全国JOCジュニアオリンピックへの出場を決め、その報告に来庁されました。

松永さんは、7月開催された、第46回山口県中学校水泳競技選手権大会、第50回全国中学校水泳競技選手権大会山口県予選の平泳ぎ100m・200mで優勝し、6月に岡山県で開催された第62回中国五県対抗水泳競技大会無差別女子平泳ぎ100m・200mで標準記録を突破し、全国大会への出場を決められました。また、「全国大会では、ベスト3に入れるよう頑張りたいです。」と抱負を述べられ、副市長が激励しました。

8/10



左より、林副市長、松永さん、秋芳南中学校・横内校長、松野教諭

8/11

給食共同調理場2施設が表彰される

平成22年度山口県学校給食研究協議大会において、於福学校給食共同調理場が、山口県学校給食優良学校等表彰に、秋吉学校給食共同調理場が山口県米飯給食普及推進功労者表彰をうけました。

於福学校給食共同調理場は、積極的に地場産食材を使用し、生産者や地域と連携しながら食育を推進し、家庭と連携した食育活動をし、秋吉学校給食共同調理場は、地場産の食材を使用し、それに併せたバラエティに富んだ米飯給食を実施し、保護者に積極的に米飯を取り入れるよう啓発活動にそれぞれ取り組まれました。これらの実績が評価されこの度の受賞となりました。

平成22年度美祢市伊佐地区総合防災訓練

日時 9月5日 9時~12時

会場 美祢市立伊佐中学校グラウンド

●主な訓練内容(予定)

地域住民	避難訓練、消火訓練、煙中訓練(煙体験ハウス)、土のう作成訓練
陸上自衛隊	非常食炊き出し訓練、救出救助訓練、装備品等展示
美祢警察署	避難誘導訓練、避難広報訓練
美祢市消防本部・消防団	避難誘導訓練、救出救助訓練、消火訓練、放水訓練
美祢市社会福祉協議会	災害ボランティアセンター設置運営訓練
美祢市連合婦人会	非常食調理訓練
下関地方気象台	震度計や液状化実験装置による実演、パネル展示
美祢市ハムクラブ	非常通信訓練
NTT・NTTドコモ	災害用伝言ダイヤル・iモード`災害伝言板サービス実演
美祢市	現地災害対策本部設置運営訓練、避難所設置訓練、給水訓練等

去る7月15日、美祢市では活発な梅雨前線の影響による記録的な豪雨に伴い、市内各地に甚大な被害が発生しました。こうした自然災害の脅威は、私たちの想像を遙かに超えるものであり、被害を完全に防ぐことは不可能に近いと言えるかもしれませんが、被害を最小限に止めるためには、日頃からの備えが最も大切です。

そのため、市では定期的に住民参加型の総合防災訓練を実施しており、今年度は伊佐中学校グラウンドにおいて開催します。

訓練当日は、消防による消火・救出訓練や自衛隊による救助訓練など、大掛かりな訓練を見学できるほか、消火器やバケツリレーによる消火訓練、煙体験ハウスによる煙中訓練など、実際に参加者の皆さんが体験できる訓練も実施します。

訓練は自由に観覧でき、各種展示コーナー等もありますので、お子様からお年寄りまで、多くの皆さんのご来場をお待ちしています。

問合せ先 総務課地域安全係 ☎0837(52)1110

まちかどホットライン

7/20

市民海外研修団結式

平成22年度美祢市ふるさと人材育成事業の市民海外研修団結式が行われました。

市内より10名の中学生が参加し、参加する中学生は、「文化の違いや、歴史など様々なことを学び悔いの残らない充実して研修にした。」などと述べていました。村田市長は、「様々な顔を持つ、中国の奥深さを味わってきてください。」、永富教育長は、「このたびのネットワークを活かし、両市・両国の架け橋となしてほしい。」とそれぞれ述べ、参加者を激励しました。



剣道で全国大会出場

7/23

美祢剣心会と美峰剣友会が、7月27日・28日に日本武道館(東京都)で開催された第45回日本少年剣道錬成大会と第35回全日本選抜少年剣道個人錬成大会に出場を決め、その報告に来庁されました。

5月30日に山口県リフレッシュパーク体育簡館において開催された同大会の山口県予選において、美祢剣心会が優勝、美峰剣友会が準優勝し、個人戦においても小学生の部で大西竜楽くん(大嶺小6年)が、中学生の部においては野村大志くん(宇部フロンティア大学附属中3年、授業のため欠席)が、それぞれ優勝し全国大会出場を決めました。選手たちは、「山口県代表として、練習したことを出し切って、チームワークよく頑張りたい。」と抱負を述べられていました。



前列左より、岡村青空くん(大嶺小6年)、藤本大駆くん(大嶺小6年)、勝谷幸広くん(於福小5年)、野間大翔くん(大嶺小6年)、山田真聖くん(大嶺小6年)。中列左より、美祢剣心会指導者の勝谷雅彦さん、阿座上彪流くん(大嶺小6年)、山之内友香さん(豊田前小6年)、大西竜楽くん(大嶺小6年)、佐伯征慶くん(大嶺小6年)、柴崎響介くん(大嶺小5年)。後列左より、村田市長、永富教育長、美峰剣友会指導者の大吞全さん